

平成22年度 市政懇談会 各地区要望一覧表(コミュニティバス関連)

地区名	要望概要	要望内容	対応内容
梶賀区	ふれあいバスのダイヤについて	賀田駅での下り列車との連携がスムーズにできるダイヤにしてほしい	これまでの乗降実績等を踏まえ、総合的に判断したダイヤを構築しているため難しい。
	バス乗り場について	バス乗り場の水はけが悪いので整備してほしい。	現場の確認を行ったところ、舗装修繕にて対応致したい。
大曽根区	ふれあいバスのダイヤについて	昼の夢古道行きバスを行野まで延長してほしい。	夢古道・古道センターの来訪者が尾鷲駅に帰れるような便であるため、延長は難しい。
行野区	ふれあいバスの運行について	→病院への通院の利用が多いため、尾鷲駅を経由すると尾鷲総合病院への到着が遅くなってしまふ。直接、尾鷲総合病院へ乗り入れてほしい。 →ダイヤに関しても改善してほしい。ここで要望をすれば改善してもらえないのか。 バスが小さいため、定員オーバーの時もある。その時にはタクシーで帰ってきたという話も聞いている。 →止めてほしいバス停で降りられないことがあるので、降車のボタンを設置してほしい。 →仕事のためにバスを利用していたが、ふれあいバスになってから時間が合わないので使えなくなった。 →12時の古道センターまでの便を、行野まで延長してほしい。	以下、市政懇談会で回答 →JRと連携するため、尾鷲駅経由となる。 →JR連携やこれまでの実績を考慮すると難しい。 →三重交通と協議し、今後運転手が乗車する際に降車する箇所を確認していく。 →他地区との関係やJRとの連携などを考慮すると行野までの延長は難しい。 →夢古道・古道センターの来訪者が尾鷲駅に帰れるような便であるため、行野までの乗り入れは難しい。
九鬼区	ふれあいバスについて	→以前の料金や三木里からの料金を考えて、九鬼～尾鷲を300円にできないか。 →早朝の名古屋行きバスに連結できるダイヤを組んでほしい。	以下、市政懇談会での回答 →料金については、改善方針を定めていない。 →通院・通学・通勤時間等を考慮すると連結は難しい。
	ふれあいバスについて	→75歳以上を無料化してほしい。 →終点を夢古道にしてほしい。	以下、市政懇談会で回答 →収支面から無料化は難しい。 →夢古道までの路線では、運行時間が長くなるため、通院や通学等に移動手段に問題が生じる。
	ふれあいバスについて	低床バス(ノンステップバス)は導入できないか。	道路事情から現状では難しい旨を回答。
三木里区	尾鷲市コミュニティバスについて	乗換え等を踏まえた料金体系を考えてほしい	協議会において、見直しを検討する。
	ふれあいバスについて	→時間を5分でもずらしてハラソ線と八鬼山線が連携できるようにしてほしい。 →スクールバスを活用して輪内内での移動を便利にしてほしい。 →本数の増設と低料金化してほしい。 →高速が賀田まで延びれば、賀田港中山線をとって市街地に行くルート構築してほしい。	以下、市政懇談会で回答 →2路線間の乗り継ぎについて、JR等との連携を考えて支障がないようであれば、法定協議会で検討する。 →スクールバスは、学生が乗るためのもので、学生中心の運行の中で、活用することは難しい。 →運行収支等の面から増便や低料金化は難しい。
三木浦区	ふれあいバスについて	→尾鷲高校のクラブに通っていて、早めてほしい。 →フリーパスを導入してほしい。	以下、市政懇談会で回答。 →高校のクラブ活動時間に配慮しながら、検討する。 →フリーパスの導入について検討する。
	ふれあいバスについて	買い物用に一日一便だけでも良いので、天満地区についてもふれあいバスを走らせるよう改善してほしい。	現状の1車両による運行では、すべての地区を運行することは難しい。買物弱者の増加については、全国的に問題となっているが、これについては、別の方法も検討していく。